

# CityView!



「CityView!」では、市のイベントや地域的话题を、皆さんにお届けします。  
 <掲載した写真は、データで提供します。希望の方は問い合わせください。>

## 地域に豊かな自然を育てよう

### 赤井南小 みどりの少年団結成

赤井南小学校で、緑を守り育てる「みどりの少年団」が結成され、9月2日に帽子の贈呈式が開かれました。みどりの少年団は、子どもたちが緑を親しんで愛し、守り育てることを通じて心豊かに成長することを目的としています。市では令和2年度から毎年各校のみどりの少年団が結成されており、赤井南小は6校目。贈呈式では、渥美市長が、児童13人に帽子を贈りました。また9月27日には「みどりの少年団宮城県大会」が開かれ、10月5日には利府町で開催された「第48回全国育樹祭」に代表児童が参加。集まった少年団同士、交流を深めました。



▲第48回全国育樹祭に参加した代表児童



▲渥美市長が帽子を贈りました



▲みどりの少年団宮城県大会にも参加しました



### 第3次総合計画策定へ 総合開発審議会

人口減少対策で誇れるまち、  
選ばれるまちへ

東松島市第3次市総合計画の策定に向けた総合開発審議会の第2回目の会合が開かれ、審議会の委員や事務局など約40人が出席。人口減少対策を急務の課題とし、企業誘致や起業支援、子育て環境の充実化などに重点を置きながら、市が示した「誇れるまち、選ばれるまち 東松島プライド」をまちづくりの将来像とすることを申し合わせました。(9月3日、市役所)

### 読み聞かせボランティア が相互交流



児童のさらなる健全育成に向けて

市内の各小学校で児童への読み聞かせボランティアを行う皆さんが集い、交流を図る会が東松島子ども未来サポートネットワークの主催で開催されました。出席者の皆さんは日頃の活動の事例発表を行いながら、情報交換。各自が気付きや改善の視点を獲得する機会にっていました。(9月3日、市コミュニティセンター)

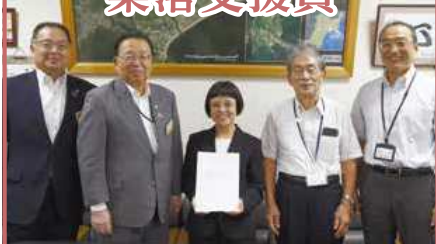


### いつまでも 長寿で健やかに

赤井中区敬老会

赤井中区の敬老会には対象者110人のうち、約30人が出席。88歳と77歳を迎えた方々に敬老祝い金が贈られました。出席した皆さんは、祝い酒をたしみなながら寿司や弁当で会食。歌の演奏ステージを楽しみながら、カラオケ大会も繰り広げるなど和気あいあいと交流を図っていました。(9月15日、赤井市民センター)

### 矢本東地区の 集落支援員



矢本東地区の鈴木さんを委嘱

市は、矢本東地区の集落支援員に鈴木重さん(28・写真中央)を委嘱しました。鈴木さんは東名地区で被災し、矢本東地区内に集団移転。米国留学の経験があり、英語が堪能。鈴木さんは「前職で故郷の野蒜地域の方々と交流してきた経験を活かし、矢本東地域のまちづくりに貢献していきたい」と話していました。(9月1日、市役所)

### 企業版 ふるさと納税に協力



日本製紙石巻テクノに感謝状

地方創生応援税制(企業版ふるさと納税)に協力した日本製紙石巻テクノ(株)に対して、渥美市長が感謝状を贈呈しました。石巻テクノは、住み続けられ持続・発展するまちを目指す本市の「まち・ひと・しごと創生推進事業」に賛同。地方創生のさらなる推進を願っていました。(9月26日、市役所)



### 明治安田生命保険相互会社仙台支社 まちづくり政策に役立てて 寄付金贈呈

明治安田生命保険相互会社仙台支社は、まちづくり政策に役立ててもらおうと、82万7800円を本市に寄付しました。これは同社が令和2年から取り組んでいる「私の地元応援募金」の一環。従業員から募った善意に会社の拠出金を併せて寄付金とするもので、目録を受け取った渥美市長が「大切に活用させていただきます」と感謝の言葉を述べました。(9月30日、市役所)



## 地元の魅力たっぷりの食を提供 ツール・ド・東北 東松島グループライド

県内の沿岸部を自転車で駆け抜ける「ツール・ド・東北2025」が開かれ、東松島市を巡る「東松島グループライド」が2年ぶりに実施されました。当日は土砂降りの雨となるあいにくの天気でしたが、石巻専修大学から道の駅東松島、月浜海水浴場、あおみななど5か所を巡る計75kmのルートに全国から参加者が集まりました。3か所あるエイドステーションでは、ギンザケのおむすびや刺身定食、ずんだ水ようかんと地元の魅力がたっぷり詰まった食が提供されました。(9月13日、市内各所)



友好都市スポーツ交流大会



緑JOYスポーツフェスティバル

## 東根市、 蔵王町の 子どもたちと 交流

東松島市の市制施行20周年を記念して、「友好都市スポーツ交流大会」を9月27日、奥松島運動公園で開催。東根市・蔵王町・東松島市の子どもたちが野球とバレーボールで交流し、バーベキューも楽しみました。また、10月4日には蔵王球場で蔵王町主催の学童野球大会「緑JOYスポーツフェスティバル」が開催され、蔵王町・常陸大宮市・東松島市から4チームが出場。東松島市の選抜チームが優勝しました。



## デフサッカー女子日本代表

11月14日から日本で開かれる聴覚障害者の国際スポーツ大会「デフリンピック」に出場するデフサッカー女子日本代表が9月19日から3日間鷹来の森運動公園で強化合宿を行いました。デフリンピックのサッカー競技は福島県のJヴィレッジで開かれ、男子16チーム、女子6チームで競う予定です。

## 東松島市で合宿



## スポーツの秋を飾る熱戦

20周年記念の冠大会

第20回東松島市長杯野球大会が開かれました。石巻圏域から18チームが出場。今大会は市制施行20周年の冠大会であり、栄光を目指して熱戦を繰り広げました。(9月7～29日、奥松島運動公園野球場など)



## 東松島市農業法人等連絡協議会から新米の寄附も

10月17日に日本ウェルネス宮城高等学校の陸上部が市役所を訪問し、「第30回東北高等学校新人陸上競技選手大会」での功績を渥美市長に報告しました。

また同日、東松島市農業法人等連絡協議会が、日本ウェルネス宮城高校を訪問し、今秋収穫したばかりの新米120kgを寄贈しました。新米の寄贈は今回で4回目となり「勉強と部活に励む生徒たちに旬の食材を食べ、ますます活躍して欲しい」と励ましの言葉も送られました。

## ウェルネス高校陸上部 東北大会などで活躍



## 地区自治会や小中学生が活躍



まると大曲ふれ愛まつりでは、各自治会の出店ブースのほか、大曲小児童による鼓笛隊演奏や6年生による夢語りをはじめ、大曲浜獅子舞や矢本二中学生の吹奏楽演奏で盛り上がりを見せていました。(9月7日、大曲市民センター)

## 大曲ふれ愛まつり盛況



## 長寿の秘けつ「毎日楽しく」

矢本地区の小山さん 100歳で敬老祝い金

矢本地区の小山たみこさんが9月26日、100歳の誕生日を迎えました。同日、小山さんが利用する赤井地区の有料老人ホームたんぽぽで施設主催の誕生日会があり、この席に渥美市長が出席。祝詞と敬老祝い金を手渡しました。大曲浜出身の小山さんは大正14年9月26日生まれ。歯が丈夫で何でも好んで食べるといいます。長寿の秘けつは「毎日楽しく生きること」だそうです。



## 仙台フィルハーモニー管弦楽団

ピアノ五重奏アンサンブルに酔いしれる

県教育委員会や東松島市などが主催する仙台フィルハーモニー管弦楽団による「ピアノ五重奏アンサンブルコンサート」を開催しました。クラシックを中心とした十数曲が繰り広げられ、会場に集った約350人の皆さんが、極上のハーモニーに酔いしれていました。(9月15日、市コミュニティセンター)